

令和 5 年 2 月定例教育委員会議事録

- | | | | |
|---|------|------------------------------------------|----------------------------|
| 1 | 開催日時 | 令和 5 年 2 月 27 日 (月) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分 | |
| 2 | 開催場所 | 立科町役場 中会議室 | |
| 3 | 出席者 | | |
| | 委員 | 教育長職務代理 | 飯島 正茂 |
| | | 教育委員 | 池田 広 |
| | | 教育委員 | 久保井 智恵 |
| | | 教育委員 | 遠山 貴美枝 |
| | 事務局 | 教育長 | 塩澤 勝巳 |
| | | 教育次長 | 羽場 雅敏 |
| | | 保育園長 | 山口 恵理 |
| | | こども教育課長補佐 | 浦野 春美 |
| | | 社会教育人権政策係長 | 芝間 雅 |
| | | 子育て支援係長 | 上原 知美 |
| | | 立科小学校長 | 桂本 真司 |
| | | 立科中学校長 | 山下 雅史 |
| 4 | 欠席者 | 指導主事 中島 一彦 | |
| 5 | 傍聴者 | なし | |
| 6 | 議 題 | 議案第 19 号 | 就学相談結果について |
| | | 協議・報告事項 | (1) 教育長報告 |
| | | | (2) 学校月例報告 (別紙) |
| | | | (3) 高校前期選抜結果について |
| | | | (4) 令和 5 年度小中学校・保育園の学級編成予定 |
| | | | (5) 指導主事報告 |
| | | | (6) その他諸報告 |
| | | その 他 | (1) 3 月行事予定表 |

議 事

- 1 開 会 羽場次長、会議次第に基づき開会する
- 2 あいさつ 塩澤教育長

塩澤教育長議長となり議事に入る。

塩澤教育長：それでは早速、3番の議題に入らせて頂きたいと思います。最初に議案の第19号 就学相談結果についてを議題にさせていただきたいと思います。事務局から説明をお願い致します。

以下個人情報が含まれるため、議事の内容については非公開とする。

浦野補佐：資料に沿って説明。

議長 意義がないので承認とする。

塩澤教育長：議題につきましては以上とさせていただきます。次に報告事項に移りたいと思います。最初に私の方から報告させていただきます。先月の定例会以降の主なものについてご報告させていただきます。2月2日ですが高校の前期入試が行われました。同日1時15分から部活動の地域移行につきましては県の研修がオンラインで開催され、担当者が研修を受けました。3日ですが先ほど議案に上りました就学相談結果について保護者の皆さんと該当の皆さん4名と相談をさせていただきました。4日(土)ですが来年度保育園の入園説明会あわせて体験入園を行いました。9日就学相談8件のうちの3名についてこの日相談をさせていただきました。10日(金)高校の前期入試の結果発表されました。今年度前期で志望した中学校の生徒は全員合格ということになりましたのでご報告させていただきます。それから同日には最後の1家庭の相談をさせて頂いたところでもあります。尚当日は大雪の予報もあり、実際雪も降っておりましたので小学校中学校一部繰り上げての下校との対応となりました。14日に臨時議会をお願いしまして、子育て支援の関係で国の交付金が給付になるということで、それに関連した予算の議決を頂きまして、今月から早速準備に入っているところです。19日はふらばーる大会を予定しておりましたが、コロナで中止とさせていただきます。21日は夕方から小中学校の校長さん等にお集まりいただきまして来年度の児童生徒の指導計画について打合せを指導主事中心をお願いをしたところでもあります。25日(土)午後、すずらん学級の映画観賞会が行われました。密を避けるということで35名ほどの参加者がありましたのでご承知おきください。今の1か月間の行事あるいは報告につきまして、委員さんの方からご意見ご質問ありましたらお願い致します。

特によろしいでしょうか。それではご承知おきお願い致します。それでは、次に学校の月例報告をお願いします。先に小学校からお願いします。

以下個人情報が含まれるため、議事の内容については非公開とする。

議長 報告事項(4) 学校月例報告について説明を求める

小学校長 資料に沿って説明

中学校長 資料に沿って説明

塩澤教育長；これで学校からの月例報告は終了致します。それでは次に(3)の高校の前期選抜の状況についてと併せて後期の志願状況について私の方から説明させていただき、補足がありましたら校長さんのほうからお願いします。前期選抜の結果ということで公立に10人、私立に8人ということで志願がありましたがそれぞれ全員が合格しました。良かったなと思っております。後期の志願状況ですが、先ほどの校長からの話のとおり志願変更ありますので確定ではありませんが、現時点での志願状況です。本年度49名中学生がいるのですけれども、後期に望む生徒は31名ということであります。この31名の生徒の内22名については併願をして、合格もしているということですが、できれば是非本来の目的に向かって実力を発揮してほしいなど願っているところでもあります。このような状況だということでご承知おきいただければと思いますのでよろしくお願いします。次に来年度の保育園・小学校・中学校の学級編成について、あくまでも予定ということですが、お願いしたいと思っております。小学校につきましては今のところ全児童生徒が270名、中学校が139名という予定であります。全児童生徒の内、特別支援学級に在籍する児童生徒は小中併せて41名ということで、小学校が27名、中学校が14名ということになります。特別支援学級につきましては小学校の学級数は変更ありませんが、中学校につきましては1学級が8人編成ですが、自情障が9人になりますので、1学級増えて、2学級になるという状況であります。保育園ですが、予定ですが未満児のひよこ組、あひる組、3歳以上児ということになります。具体的には未満児の0歳児は4月当初は3名、その後4月3名、5月に1名というように入ってきて、最終的に11名になるという予定です。クラス編成の人数につきましては以上児につきましてはとりあえず半分に割ってあるとご理解いただきたいと思っております。若干の変動はありますがクラスによっては1人多い、2人多いなどあると思っておりますが現状の中では想定の人数を半分に割ってあるとご理解ください。いずれにしてもこのところ保育園については未満児が増えてきているという状況です。これはご家庭の状況で女性の方が働きに出るといった傾向が強いなかで保育園に預けるといったことが一番かなと思っておりますが、比率が高いなど感じております。正直言って町も保育士さんの手当てが大変厳しい状況ですが、待機児童は作らないという努力をしておりますので、出来るだけ要望に応じていけるよう現在保育士さんの募集をしています。委員さんの中でもお知合いいたら教えていただければありがたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。従って学級編成につきましては、中学校の支援学級が1クラス増えるけれども他

は今年度と同じということになる予定ですのでご承知おきください。学級編成に関わって委員さんの方からご質問やご意見ありましたら。

池田委員 : はい。中学校 1 年生が来年から 1 クラスになるということで人数の関係でどうしようもないかなと思うのですが、ここについては教育委員会に特に要望とか意見はなかったのですか。

塩澤教育長 : はい。特にこれについてという要望はありませんでした。まだ区域外がこれからですので何とも言えないのですが、とりあえず支援学級含めて 33 名というような学級編成になるというようなことから、そのところは手厚くしていこうと考えてはおります。まだ議会があるのでなかなかスカッとした返事はできませんが、その他五百井はしていきます。特別要望はありませんでしたが子ども中心にということの中で対応させていただく予定です。

久保井委員 : うちの子が発表になったのかはわかりませんが、来年 1 年生 1 クラスなんだってと言ってきて、1 クラスになるということに子どもたちなりに不安を抱えている感じがしたのでそこらへんもいろいろなことが縮小になっていくということに子どもが不安を感じてしまうのではと思って、その辺の説明もよくやっていただけたらと思いました。

塩澤教育長 : 校長さんのほうで、今までの説明はどうなっていますか。

山下校長 : はい。1 月に入学生の保護者説明会があったのですが、その時に 1 クラスになりますよという話はしてあります。それで来年度は、たまたま特別支援学級が 1 クラス増えて通常級が 1 つ減るけれども、全体のクラス数は変わらない 8 クラスですので職員が減らないのですけれども、おそらく 6 年生が今 37 名で 36 名をきると 1 クラスになるという基準で、国だと 40 ですが、長野県だと配慮があつて 36 という形になっているのですが、そう考えると 3 年生以外は全て 1 クラスになる可能性が、長聖にかなり流れますので、他校に転出という子もいますし、支援学級に入級という子も非常に多いので通常級の人数でいくとそういう形になって、これからしばらく 1 クラス編成になるかなという状況になっています。1 クラス学級が減ると職員が 2 人減ります。来年はどの教科が減るのか減らさないといけないのかというところで二つの教科を一人体制で行わなければならない、再来年は更に 2 人減るので更に 2 つの教科を 1 人体制にしないとけないというような、特別支援は膨らんでいるというような非常に厳しい状況がこの先見通せますので学校としても対応を考えていけないといけないと思っています。一気に立科中は今までの 2 クラス編成から全校みんな単級で 3 クラスと特別支援学級となるので考えていけないといけないということと、小学校で特別支援に入っているお子さんたちが大勢はいつているので退級して通常学級が増えればまた話は変わってくるかなというところですが、今年状況からすると長聖にも結構行ったのでどうなのかなという状況です。子どもたちは不安に思っているかもしれませんが、まずは来年の 1 年生の対応をどうやって行く

のか、例えば国語・数学についてはある程度少人数でできるかもしれない、あとは特別支援の子が多いのでそこを充実させる、その子たちも原級と一緒に学習できたらいいが、全員集まると40人の学級になってしまいますし、そこらへんも含めてこれからそういう立科中になっていくので、今までは少人数の丁寧な指導ができたが、これからは40人近い子たちの中に支援の子たちもいる沢山の中での生徒たちが不利益を受けないようにということと、通常級の中に入級者や、不登校者が多くても避けなくてはならないと思っていますので、新たなチャレンジをしていかななくてはいけないと思っています。

塩澤教育長：学級編成につきましては国、県それぞれ基準がありますので小学校は30人でそれ以上なら2クラスにするということで対応しました。小学校の場合は保育園から上がってくるのでなかなか難しいだろうということで対応ですが、中学校はむしろ人間関係をしっかり育ててもらいたいのであまり小さい学級にするのはどうかと思っています。ただそこでしっかり学習ができるのかとなりますので、それには若干に手当はしていく予定であります、教員の数は変わりませんので創意工夫してもらいながら対応していきたいと思っています。ただ校長の言ったのは、今後どんどん1学級になってしまうのではないかと心配はあるのですが、あくまでもまだ仮定の段階なので必ずしもそうなるとは限らない。長聖や私立に行くという可能性も当然あるけど行かないかもしれない未知数なのでわかりませんが、今のままでいかないう可能性もあるということをご承知おきいただきたいと思っています。来年度はちょっと厳しいけれどもそれ以降はギリギリ2クラスになるのかなという境目かなというところですね。今年みたいな移動があるとそういう状況になるということですね。ちょっと今年の場合は通常から考えると多かったかなと思っています。今までの例でいくとそこまでではないと思いますが、ちょうど端境期になっているということは事実ですのでその辺は徐々に対応が出来るように町も考えていく予定でありますのでご承知おきいただければと思います。

それでは次に3月定例会の一般質問で質問いただきました。これについて概要を次長の方から説明をお願いします。

羽場次長：令和5年3月定例議会教育委員会所管の一般質問の概要ということであります。お二方より一般質問いただいております。今井清議員より社会教育施設の利用の在り方についてです。社会教育の現状と社会教育施設の果たす目的役割についての質問を頂戴しました。榎本真弓議員からは妊娠期からの伴走型支援の状況はということ、国で創設する伴走型相談支援等経済的支援の状況を伺う、立科町は以前より独自の出産子育ての事業の内容を伺うということでありまして、国が始めました出産子育て応援支援事業と立科町独自の出産子育て事業とこれらについて答弁を行う予定です。3月7日(火)一般質問がありますので、詳細につきましては次回の定例

教育委員会でご報告申し上げます。以上です。

塩澤教育長 : 今回2名の方からご質問を頂いていて、関連あるところではもう一人出そうかなという気もしていますが、実際に3月の定例会にならないと分かりませんのでまたあったらまた来月の定例会の中でご報告させていただきますのでよろしくお願い致します。言い忘れましたが、(5)に指導主事の報告で別紙とありますが本日ありません。準備は出来ているのですが、主事が話をしてお伝えしたいとのことですので次回に資料つけさせていただきますのでよろしくお願い致します。

それでは報告事項につきましては以上で終了とさせていただきます。次に3月から4月の頭に関しての行事や会議についてお知らせしたいと思います。明日28日町議会の社会教育建設常任委員会で、児童館、小中学校の現場視察をしたいということがあります。主な内容は、児童館についてはLED照明に変えたということです。小中学校は一番の目的は、一人一台タブレットを導入して、その後の活用状況を見たいということです。コロナの影響もありなかなか日程が調整できなかつたのですが、これで議会が最終にあってしまうので是非見たいということです。小学校中学校それぞれ1時限の中で見てもらうということで調整してありますのでご承知おきください。明日の夜は放課後子ども運営委員会が児童館で開催されます。3月に入りまして2日~16日までの予定で3月の定例議会が行われます。明日10時20分から佐久合庁で市町村教委連絡会がありますので飯島職務代理さんよろしくお願い致します。5日は文化祭の予定でありましたがコロナ禍ということで中止をさせて頂いて、今の方向ではケーブルビジョンで収録をして貰って時期をみて流すという予定であります。7日は高校の後期入試です。10日はコミュニティースクールの運営委員会とその後引き続き社会教育委員の会議が行われる予定です。夜は児童館の運営委員会が行われます。15日が小学校、16日が中学校のそれぞれ卒業式ということになります。17日(金)高校入試の後期結果発表となります。全員の合格を願っています。委員さんに関係するのが、22日人権教育推進協議会企画調査委員会を3時から行って、終了後4時から人権教育推進協議会ということでご案内が行ってると思いますがよろしくお願い致します。4月になりまして、4日が保育園入園式、6日午前小学校、午後中学校の入学式という予定で進めておりますのでご承知おきください。年度当初となりますので市町村教委連絡会が、17日1時半から東信教育事務所で開催されます。その後2時半から教育委員さん全員出席していただいて県の教育委員会の行政サービスの説明会が行われ、終了後に佐久の教育委員連絡協議会の総会の予定で計画されています。実際どうなるかわかりませんがこのままの状態で行けば対面で行われるだろうと思っておりますのでご承知おきください。18日が全国学テという予定です。それから卒業式後はそれぞれ小中は、春休みになりますのでよろしくお願い致します。主な会議や行事予定につきましては以上となります。これで議事を終了します。

羽場次長　：それでは慎重審議誠にありがとうございました。以上を持ちまして2月の定例教育委員会をと閉じたいと思います。

決定事項　次回3月の定例教育委員会を27日（月）午後1時30分～（予定）とする。